

秋田大学国際交流センター設立
記念講演会 2008-12-12

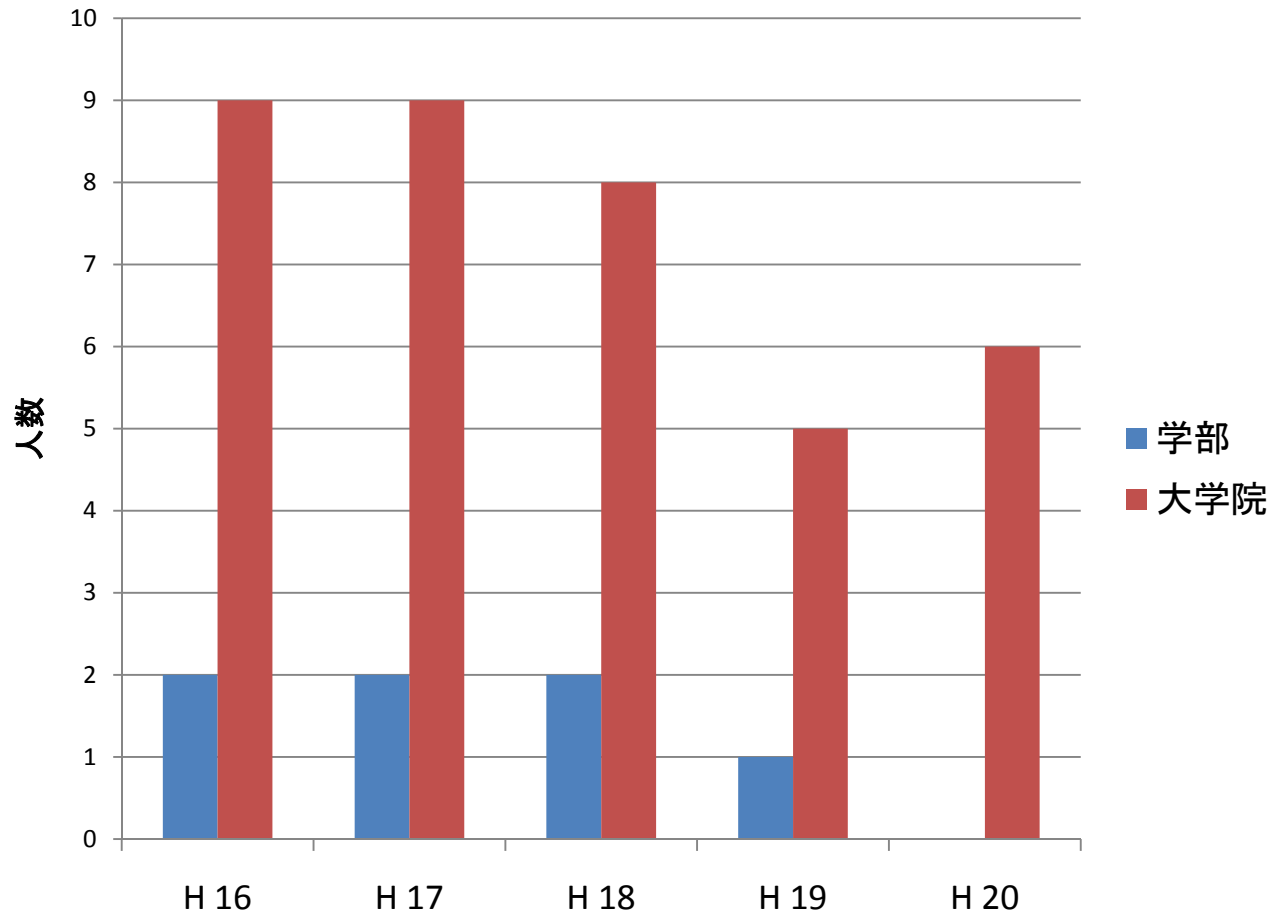
医学部国際交流の歩みと展望

医学部委員
榎本 克彦

- 学生の受け入れと派遣—実績と問題点
- 研究交流—実績と問題点
- 医学部における国際交流の展望

医学部における外国人留学生受け入れ実績

外国人留学生数の推移



- * 学部外国人留学生はほとんどいない
- * 大学院留学生数はやや減少傾向にある

外国人留学生(大学院. 研究生)の国籍

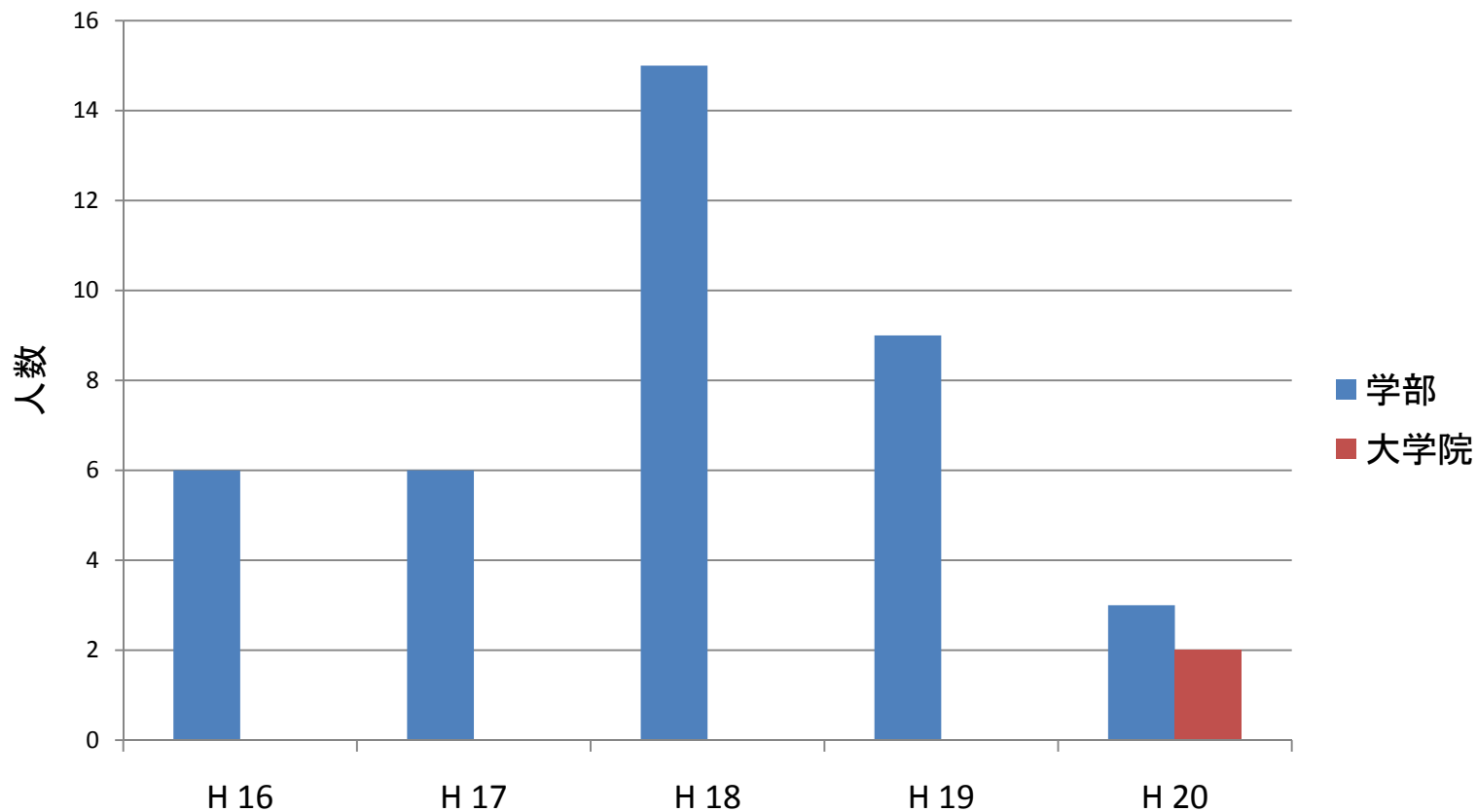
- 平成16年 : 中国(7), 台湾(3)
- 平成17年 : 中国(8), 台湾(2),
セルビア・モンテネグロ(1)
- 平成18年 : 中国(7), 台湾(1),
セルビア・モンテネグロ(1)
- 平成19年 : 中国(4), タイ(1)
- 平成20年 : 中国(5), タイ(1)

医学部の特徴と問題点

- 学部への外国人留学生は少ない。
マレーシアからの政府派遣留学生。
医師資格(免許)の問題。
- 大学院外国人留学生が減少傾向にある。
中国からの留学生の減少
魅力ある研究展開と生活支援体制の整備

学生の海外研修派遣実績

医学部国際交流基金の援助による



学部学生の海外研修の内容(5年間)

- 医学研修
 - **クリニカルクラークシップ**(15名)
医学部協定校ハワイ大学John A Burns School of Medicine,
Int Med Program 11名
 - **基礎医学研究**(8名)
ピッツバーグ, リヨン, ニューヨーク, オスロ, オタゴ,
フィラデルフィア, カリアリ
- 国際ボランティア(11名)
インド, フィリピン, ミャンマー, バングラディシュ
- 語学研修(4)

医学部国際交流基金の援助による学生の海外 研修の見直し

- 語学研修への援助は不必要.
- 国際ボランティア活動は個人的に参加すべき.
- H19年から学部国際交流協定を締結した大学への海外研修に援助する方針とした.
ハワイ大学, カリアリ大学, 華中科技大学同済医学院
- 大学院学生の研究留学の促進 (COE大学院生オーストラリア)



国際交流海外学修等成果報告会

1120.11.13
医学科会議
1-4-8-1

日時 平成20年12月19日(金) 17:30~
会場 医学系総合研究棟第5講義室

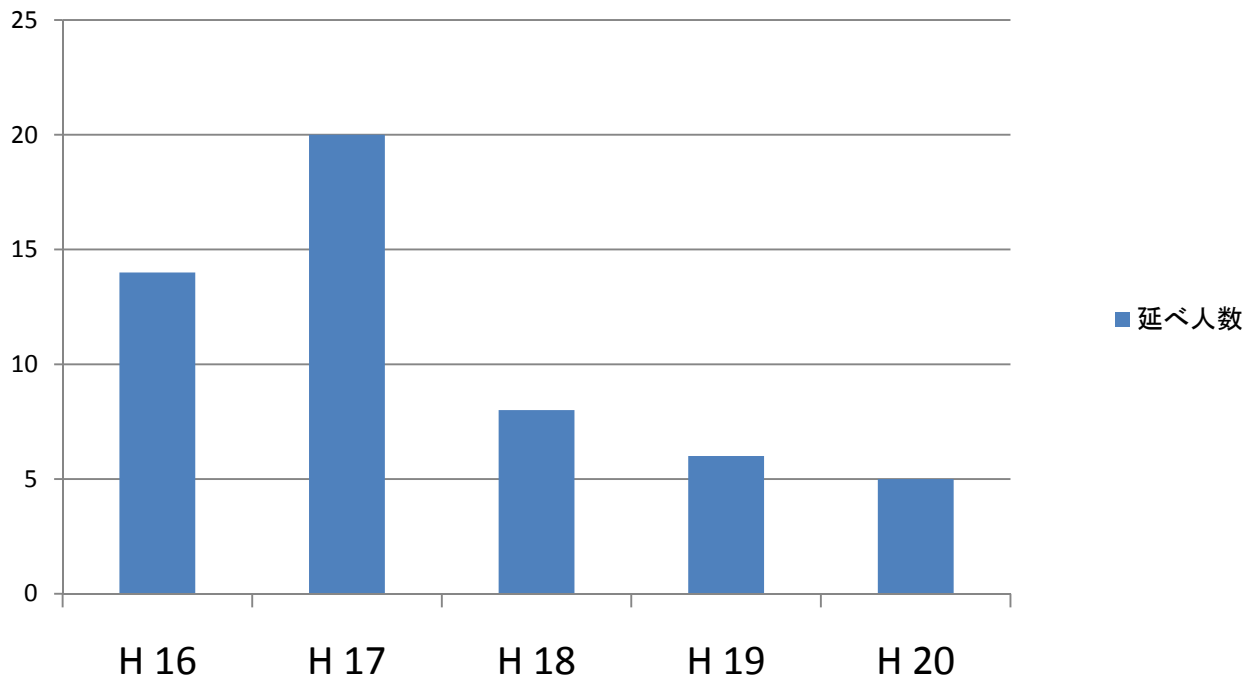
発表者

1. 永井 皆子
2. 山内 真紀子
3. 竹村 和紀

医学科・大学院医学系研究科
国際交流委員会

医学部研究交流実績（5年間）

外国人客員研究員

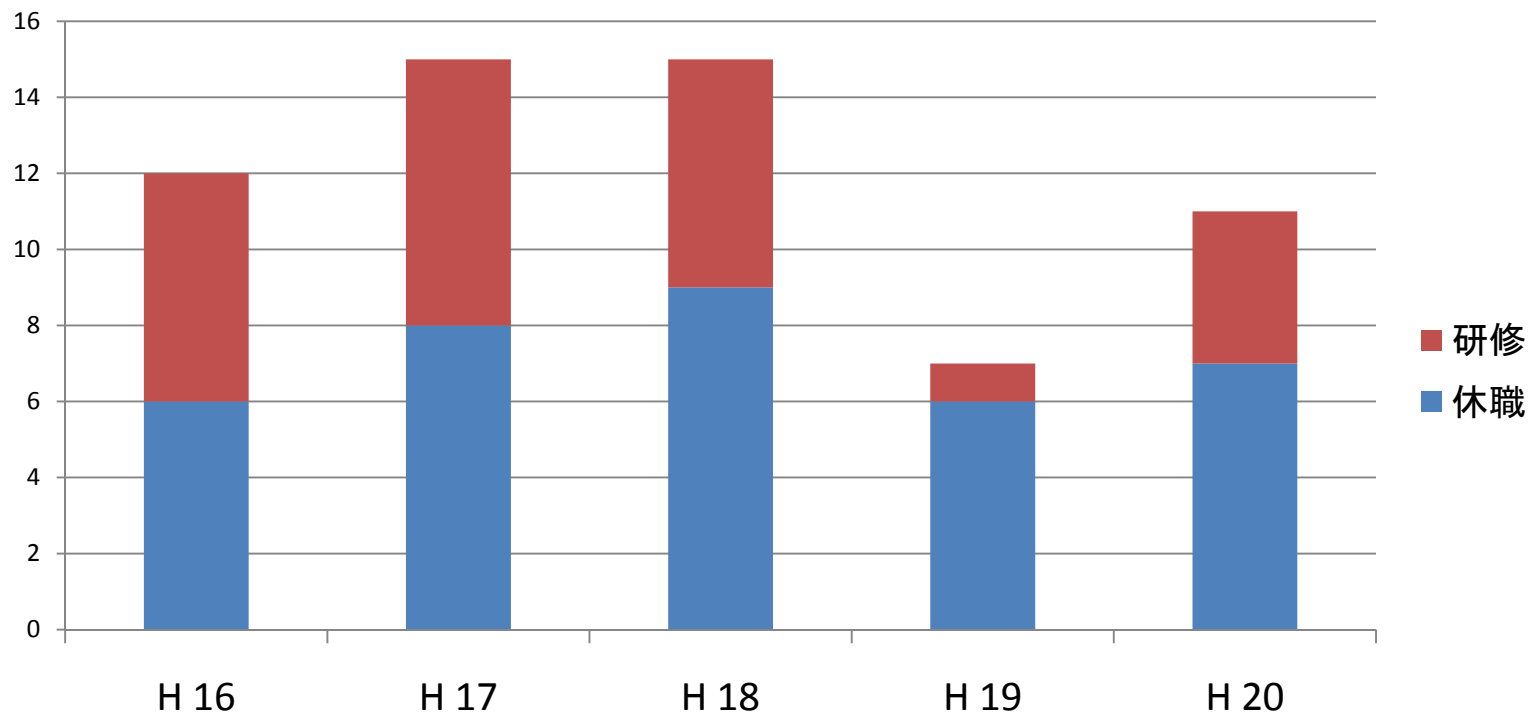


* 海外から医学部に研修・研究にくる医師・研究者は減少傾向にある

客員研究員国別分類

- 中国（15名）
 - ベラルーシ共和国（8名）
 - ハンガリー（2名）
 - ロシア（2名）
 - バングラディッシュ（2名）
 - ドイツ（1名）
-
- 中国とベラルーシ共和国が突出して多い。

医学部における海外長期研究出張



* ほとんど欧米の研究先進国に研究留学している

まとめと展望

- 医学部における海外の大学院生・研究生の受け入れ数は減少傾向にある。
研究・研修レベル向上, プログラムの充実
受け入れ体制(宿舎等)の整備
- 国際交流基金の援助による学部学生の海外研修数もやや減少している。
交流協定校の充実, 大学院学生の海外研究の推進
- 海外研究出張数には大きな変化はない。
海外一流研究室への出張は研究レベル向上に必要

国際的に魅力のある教育・研究プログラムの創生が真の国際交流には必要である。